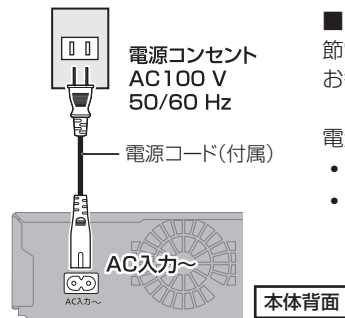


接続ガイド

ご使用前に、取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

3 電源コードを接続する



■ 長期間使用しないとき

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

電源コードを抜いている場合：

- 自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得はできません。
- テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

困ったときには

■ テレビに本機の映像が映らない

- テレビの入力を確認してください。
- 本機およびテレビ側の HDMI 端子、HDMI ケーブルのほこりを取り除き、しっかり接続し直してください。
- 本機およびテレビの主電源を入れ直してください。
- 安定した映像をご覧いただくためには、18 Gbps 対応の HDMI ケーブルをお使いください。

■ テレビ放送が映らない／映りが悪い

- 地上デジタルと BS・CS のアンテナ端子を逆に接続していないか確認してください。
- 本機および接続機器とのアンテナ端子の入力と出力が間違っていないか確認してください。

詳しくは下記サポートページをご覧ください。
<https://panasonic.jp/support/av/diga711/>

テレビに映像が映らない場合、詳しくは下記サポートページをご覧ください。

<https://panasonic.jp/support/av/diga706/>



ブルーレイディスクレコーダー

品番 DMR-4X1003 / DMR-4X403

本書では一般的な接続方法について説明します。その他の接続方法については「取扱説明書 活用ガイド」またはサポートサイト「つながりサポート」をご覧ください。

- 有料放送を見る
- レコーダーを増設する
- セットトップボックスを利用する（CATV、光回線など）
- ネットワーク接続
- アンブと接続をする



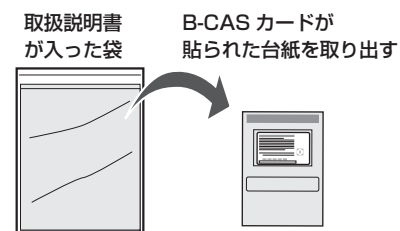
活用ガイド
ダウンロード



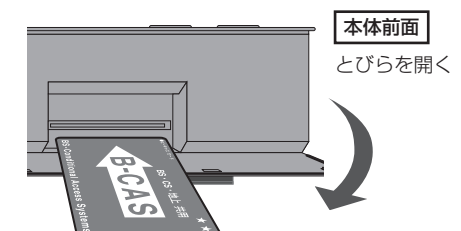
つながり
サポート

1 B-CAS (ビーキャス) カードを挿入する

1. 台紙からはがす



2. B-CAS カードを挿入する



■ 有料放送を録画する場合

本機はデジタル放送を受信するために、視聴・通常録画用 ACAS チップを内蔵し、全自動録画用 B-CAS カード 1 枚を同梱しています。

ACAS チップには ACAS 番号 (20 桁) が書き込まれています。NHK の受信契約メッセージ消去や有料放送を視聴するには、ACAS 番号が必要です。

詳細は、取扱説明書 活用ガイドを上記 URL からダウンロードのうえ、「有料放送の契約について」をご覧ください。

裏面に続く ➞

TQBS7130

2 テレビやアンテナと接続する

本機は「BS4K/110度CS4K放送」の視聴や録画をすることができます。

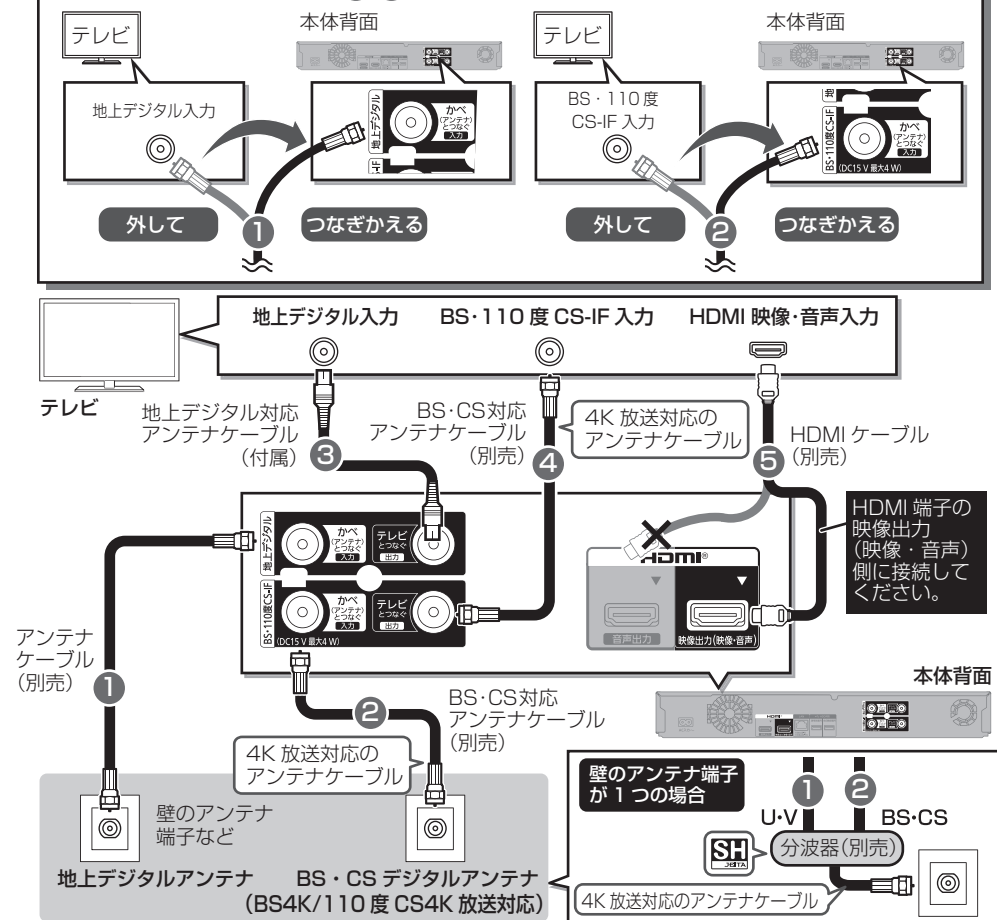
- 従来のBS・CSデジタルアンテナ（右旋円偏波対応）に本機を接続することで4K放送が楽しめます。
- さらに多くのチャンネルを視聴する場合は、「SHマーク」対応のBS・CSデジタルアンテナ（左旋円偏波対応）や接続機器などが必要です。詳しくはお買い上げの販売店へご相談ください。

CATVの接続方法や、受信できる放送はさまざまです。詳しくはご契約のCATV会社にご相談ください。

テレビと接続する（SHマークのある機器で接続）

①～⑤のケーブルを接続してください。

すでにテレビを設置している場合、①②のケーブルをテレビから外して本体につなぎかえてください。

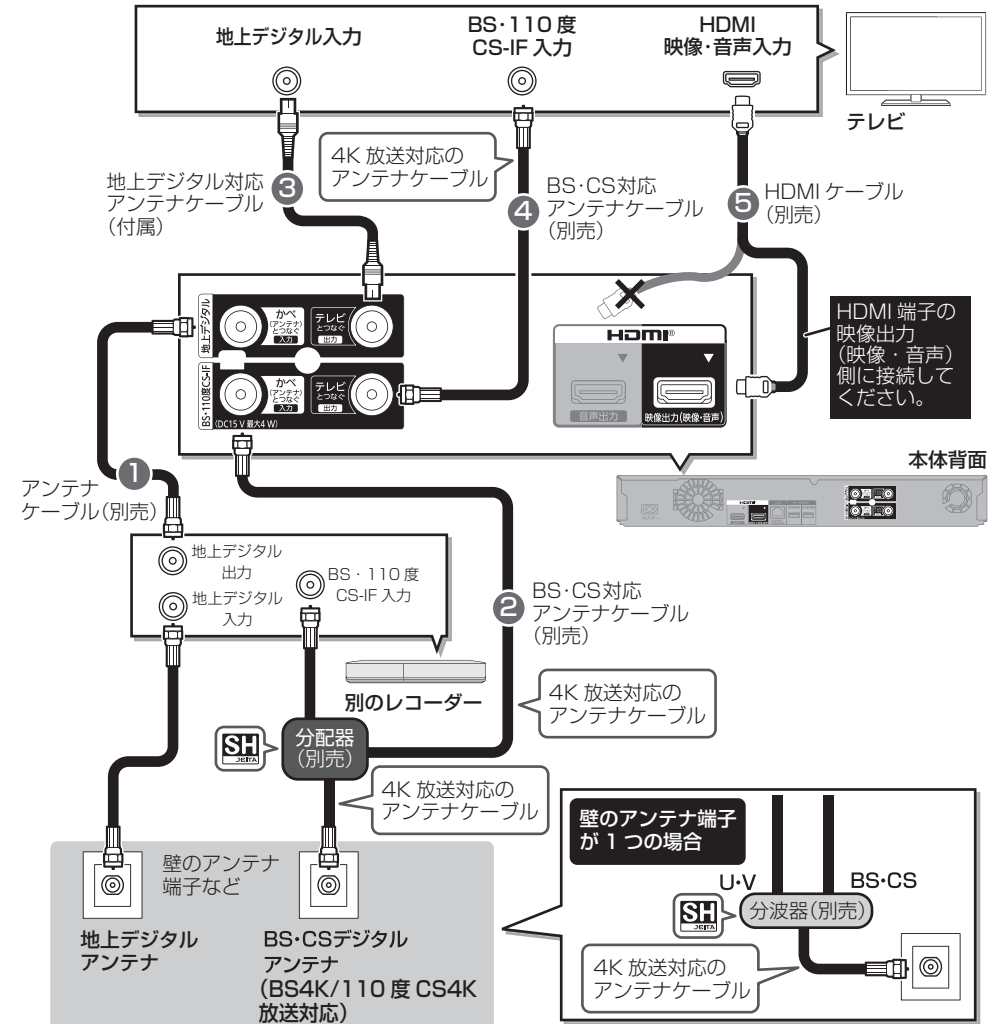


- 4K出力するには、4K対応テレビのHDMI端子に接続してください。

本体背面、アンテナ端子のイラストは、DMR-4X1003のものです。

すでに別のレコーダーが接続されている場合（SHマークのある機器で接続）

①～⑤のケーブルを接続してください。すべての放送局をテレビで受信できます。（別のレコーダーからテレビに接続しているHDMIケーブルは接続したままにしてください）



- BS4K/110度CS4K放送を受信するためには、SHマーク（SH）の付いている接続機器をご使用ください。

表面に続く➡